

循環器専門医認定更新
所定単位表

一般社団法人 日本循環器学会

以下の方法にて5年間に**必修研修単位を含む50単位**を取得することにより、循環器専門医の認定更新を行う。

★印については必修研修とし、認定期間内に30単位を必ず取得のこと。★内での組み合わせは自由。

☆印については必修研修とし、認定期間内に最低1回(2単位)は受講すること。

登録方法	対象者	必修	単位加算対象	単位数	
WEB配信視聴 W E B 配 信 視 聴	参加者	★	日本循環器学会 学術集会※1	10	A 補足参照
		★	〃 教育セッション	5	
		☆	〃 医療安全・倫理に関する講演会※2	2	
		★	日本循環器学会 地方会	5	
		★	〃 地方会教育セッション	3	
			〃 基礎研究フォーラム(BCVR)	3	
事務局登録	筆頭著者		「Circ J」掲載論文(CL・EX・RC・ICMのみ)	10	
			「Circ R」掲載論文(CL・EX・RC・ICM・BR・PPのみ)	10	
	参画者		本会が推奨する臨床研究プロジェクト※3	2~4	
			本会が実施するプログラム	◎	
	自己研修		本会が実施する教育プログラム CD-ROM/DVD/ビデオ※4	3	
		本会が実施する教育研修e-ラーニング※5	1		
自己申告	参加者		循環器関連学会 年次学術集会 【別表Ⅰ】	3	B 補足参照
			関連学会 年次学術集会 【別表Ⅱ】	1	
			日本医学会総会	5	
			WCC・AHA・ACC・APSC・ESC	2	
			その他の海外循環器関連学会集会 【別表Ⅲ】	1	
	筆頭著者		本会指定の循環器関連学会学術誌 掲載論文(英文) 【別表Ⅳ】	5	
			〃 (和文) 【別表Ⅳ】	3	
			本会指定以外の循環器関連学術誌 掲載論文(英文) 【別表Ⅴ】	3	
			〃 (和文) 【別表Ⅴ】	1	
	留学者		留学(連続して10ヶ月以上の場合のみ)	1×月数	C 補足参照

《 単位登録方法について 》

専門医カード: 会期中各単位登録受付時間内に、各単位登録受付で本人が専門医カード(QRコード)を提示する。

カード忘れの場合、会員番号・生年月日・氏名で対応可能。

単位登録票: 学会当日会場において、単位登録票に記入し提出する。

WEB配信視聴: WEB配信で開催の場合は、WEB配信の視聴で、別添に示す各所定の条件を満たすことにより単位を取得する。

事務局登録: 上記対象者は自動的に単位が加算される。

自己申告: 単位不足の場合、自己申告期間(認定5年目)に所定の方法で不足単位分を申告する。

但し、留学・研究プロジェクトについては『認定更新に関する規程』参照。

※1 第84回、第85回学術集会は15単位を認める。

※2 医療安全・医療倫理に関する研修については、ホームページ上での視聴研修あるいは地方会でのDVDセッション・医療安全倫理に関する講演会でも可。ただし、同じ講演内容については、重複して単位は加算されない。

※3 詳細については「大規模臨床試験プロジェクト」単位付与規程に基づき専門医制度委員会で決定する。

※4 発売から約2年間のみが単位付与対象となる。各視聴教材に同封の単位申請ハガキに記載されている単位申請有効期限を確認すること。

※5 視聴と設問正解を以って単位付与とする。

ただし、認定期間5年間で最大15単位。同じ内容については、重複して単位は加算されない。

◎印の単位数は委員会判断とする。

登録方法 補足

カテゴリー A	登録方法
学術集会 (含、教育セッション、医療安全)	<p><現地開催> 専門医カード・単位登録票</p> <p><WEB開催> WEB配信視聴</p> <p>・会期内に、学術集会是全セッションを対象に視聴ログ(視聴研修時間不問)、教育セッション・医療安全倫理は対象セッションの視聴ログ(教育セッション 累計45分以上、医療安全倫理 累計60分以上)が確認できることを認定条件とする。</p> <p>・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。</p> <p>・学術集會会長、座長演者の個別対応は無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない)</p> <p>・単位認定対象は会期中のみ(3日間程度)とする。</p> <p><現地とWebのハイブリッド開催></p> <p>いずれも、それぞれの規定に則る。</p>
地方会 (含、教育セッション、医療安全)	<p><現地開催> 専門医カード・単位登録票</p> <p><WEB開催> WEB配信視聴</p> <p>・会期内に地方会は全セッションを対象に視聴ログ、教育セッション・医療安全倫理は対象セッションの視聴ログ(教育セッション45分以上、医療安全倫理60分以上・累計)が確認できることを認定条件とする。</p> <p>・会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。</p> <p>・地方会会長、座長演者の個別対応は原則無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない)</p> <p>・但し、開催が1日間かつライブ配信のみの場合は、会長及び座長演者の当日の出席を確認し単位を認める。認める単位は、地方会単位、及び開催の場合には、教育セッション単位、医療安全単位。</p> <p>・単位認定対象は会期中のみ(1~2日間程度)とする。</p> <p>※システム整備等のため2021年度中までは準備期間として2022年度春の地方会から適用する。</p> <p><現地とWebのハイブリッド開催></p> <p>いずれも、それぞれの規定に則る。</p> <p><中止></p> <p>直近の認定更新予定対象者に限り、1年度中1回分の参加について自己申告で単位を認める。</p> <p>※<現地開催>~<中止>いずれの場合も、参加研修できる地方会に制限なし(地方をまたいだ参加研修を認める)。</p>
B C V R	<p><現地開催> 専門医カード・単位登録票</p> <p><WEB開催> WEB配信視聴</p> <p>・会期内に全セッションを対象に視聴ログ(最低視聴研修時間設定無し)が確認できることを認定条件とする。会期後単位登録完了の際に、学会登録メールアドレスへメール配信する。</p> <p>・会長、座長演者の個別対応は無し。(いずれのセッションにおいても座長または演者としての参加のみで研修単位は認定されない)</p> <p>・単位認定対象は会期中のみ(2日間程度)とする。</p> <p><現地とWebのハイブリッド開催></p> <p>いずれも、それぞれの規定に則る。</p>

カテゴリー B	登録方法(自己申告)
循環器関連学会/関連学会年次学術集会 日本医学会総会 WCC/AHA/ACC/APSC/ESC その他海外循環器関連学術集会	<p><現地開催></p> <p>認定5年目の更新申請時に、参加研修証明書類(原則ネームカードのコピー)の提出を要する。</p> <p><Web開催></p> <p>同上。なお、参加研修証明書類は各主催が発行する証明書類を可とする。</p> <p><現地とWebのハイブリッド開催></p> <p>いずれも、それぞれの規定に則る。</p> <p><中止></p> <p>措置なし</p>

カテゴリー C	登録方法(自己申告)
留学	<p>【対象: 留学期間が連続して10ヶ月以上の場合】</p> <p>・1ヶ月を1単位(単位分類: その他)として換算</p> <p>・10ヶ月以上の留学でも、取得頂ける単位は現在の認定期間内の留学期間のみが対象。</p> <p>・申請書類</p> <p>『帰国届』、『留学期間研修単位申請書』</p> <p>『留学の事実を証明する有効な書類』: 留学先発行の在籍証明書や修了証(コピー)など。氏名、留学期間、証明書に記載され、留学実績を証明できるもの。※証明書類上に発行年月日が必要。発行年月日以前が留学期間実績となる。※滞在許可書類・入学許可書類・申請者の受入書類等は無効。</p> <p>・帰国後、上記申請書類を日本循環器学会事務局へ提出する。</p> <p>※国内にいつWebでの留学は単位対象として認められない。</p>
留学中のWCC/AHA/ACC/APSC/ESC	<p><現地開催></p> <p>1年度一回参加分のみ必修15単位を認める。</p> <p>留学期間研修単位申請書類と同時にしくは、提出後に参加研修証明書類(原則ネームカードのコピー)の提出を要する。</p> <p><Web開催></p> <p>同上。なお、参加研修証明書類は各主催が発行する証明書類を可とする。</p> <p><現地とWebのハイブリッド開催></p> <p>いずれも、それぞれの規定に則る。</p> <p><中止></p> <p>措置なし</p>

循環器専門医認定更新
所定単位表 別表

別表Ⅰ：循環器関連学会 年次学術集会（3単位）

日本心臓病学会
日本脈管学会
日本高血圧学会
日本心臓血管外科学会
日本不整脈学会
日本小児循環器学会
日本心電学会
日本動脈硬化学会
日本胸部外科学会
日本冠疾患学会
日本心不全学会
日本心血管インターベンション治療学会
日本循環器病予防学会(旧:日本循環器管理研究協議会)
日本心臓リハビリテーション学会
日本成人先天性心疾患学会（第17回以降3単位・第16回は1単位・第15回以前は単位加算無し）
日本不整脈心電学会

別表Ⅱ：関連学会 年次学術集会（1単位）

日本内科学会
日本外科学会
日本小児科学会
日本腎臓学会
日本老年医学会
日本生体医工学会
日本超音波医学会
日本核医学会
日本医学放射線学会
日本循環制御医学会
日本心臓核医学会
日本生理学会
日本臨床生理学会
日本集中治療医学会
日本睡眠学会（第35回以降1単位・第34回以前は単位加算無し）
日本心エコー図学会（第26回以降1単位・第25回以前は単位加算無し）
日本心脈管作動物質学会（第44回以降1単位・第43回以前は単位加算無し）
日本心血管脳卒中学会（第2回以降1単位・第1回以前は単位加算無し）
日本下肢救済・足病学会（第7回以降1単位・第6回以前は単位加算無し）
日本血栓止血学会(第39回以降1単位・第38回以前は単位加算無し)
日本移植学会(第54回以降1単位・第53回以前は単位加算無し)
日本リンパ浮腫学会(第3回以降1単位・第2回以前は単位加算無し)
日本血管内治療学会(第27回以降1単位・第26回以前は単位加算無し)

別表Ⅳ：本会指定の循環器関連学会学術誌（英文:5単位、和文:3単位）

学会名	雑誌名
日本心臓病学会	Journal of Cardiology
日本脈管学会	脈管学
日本高血圧学会	Hypertension Research
日本心臓血管外科学会	日本心臓血管外科学会雑誌
日本不整脈心電学会 (日本不整脈学会・日本心電学会)	Journal of Arrhythmia 心電図
日本小児循環器学会	日本小児循環器学会雑誌
日本動脈硬化学会	Journal of Atherosclerosis and Thrombosis
日本胸部外科学会	General Thoracic and Cardiovascular Surgery
日本冠疾患学会	Journal of The Japanese Coronary Association
日本心不全学会	Journal of Cardiac Failure
日本心血管インターベンション治療学会	Cardiovascular Intervention and Therapeutics(英文) 日本心血管インターベンション治療学会誌(和文)
日本循環器病予防学会 (旧:日本循環器管理研究協議会)	日本循環器病予防学会誌
日本心臓リハビリテーション学会	心臓リハビリテーション
日本成人先天性心疾患学会	Journal of Adult Congenital Heart Disease
日本心臓財団 日本循環器学会	心臓

別表Ⅲ：その他の海外循環器関連学会集会（1単位）
（ネームカードのコピーを提出し委員会において審査する）

American College of Angiology
American Public Health Association / World Federation of Public Health Associations
Annual Meeting of American College of Physicians
ASEAN Congress of Cardiology
Asia Pacific Congress on Diseases of the Chest
Asian Pacific Symposium on Cardiac Rehabilitation
Biophysical Society(Annual Meeting)
Congress of the European Society for Surgical Research
Congress of the European Society of Cardiology
International Symposium on Atherosclerosis
International Symposium on Cardiovascular Pharmacotherapy
International Symposium on Cerebral Blood Flow & Metabolism
International Symposium on Heart Failure-Mechanisms and Management
North American Society of Pacing and Electrophysiology
Scientific Meeting of the International Society of Hypertension
Society of Nuclear Medicine (Northeast Regional Meeting)
The American Association for Thoracic Surgery
The American Society of Hypertension (Scientific Meeting)
The European Association of Cardiothoracic Surgery
The International Society for Cardiovascular Surgery
The Society of Nuclear Medicine (Annual Meeting)
World Congress International College of Angiology
World Congress ISHR
World Congress of Cardiac Rehabilitation
World Congress of the IUA
World Congress on Intensive and Critical Care Medicine
World Stroke Congress (= World Congress of Stroke)
World Symposium on Cardiac Pacing and Electrophysiology

別表V：本会指定以外の循環器関連学術誌（英文：3単位、和文：1単位）

(1) 国外英文誌

《循環器誌》

American Heart Journal
American Journal of Cardiology
American Journal of Hypertension
Annals of Thoracic Surgery
Atherosclerosis
Arteriosclerosis Thrombosis and Vascular Biology(ATVB)
Asian Cardiovascular & Thoracic Annals
Cardiovascular Research
Chest
Circulation
Circulation Research
European Heart Journal
European Journal of Cardiothoracic Surgery
European Journal of Heart Failure
Heart(旧: British Heart Journal)
Heart Rhythm(旧: PACE)
Hypertension
International Journal of Cardiology
Journal of American College of Cardiology
Journal of the American Society of Hypertension
Journal of Cardiac Failure
Journal of Cardiovascular Pharmacology
Journal of Clinical Hypertension
Journal of Hypertension
Journal of Molecular and Cellular Cardiology
Journal of Nuclear Cardiology
Journal of Thoracic and Cardiovascular Surgery
Kidney International
Nature Clinical Cardiology
Stroke
Thrombosis and Haemostasis

《一般臨床誌》

Annals of Internal Medicine
Journal of American Medical Association
Journal of Clinical Investigation
Lancet
New England Journal of Medicine

(2) 国内英文誌

《循環器誌》

Heart and Vessels
International Heart Journal (旧: Japanese Heart Journal)

《一般臨床誌》

Annals of Nuclear Medicine
Internal Medicine
Journal of Medical Ultrasonics

… 以上、上記については表題とサマリーのコピーのみ提出し、委員会で審査
(主に循環器との関係について)する。

上記以外の循環器関連学術誌

査読制度のある学術誌に掲載された研究論文であること。

(1) 臨床誌及び基礎系雑誌

別刷を提出し、委員会で審査する。

(2) 和文誌

日本循環器学会関連学会機関誌については、表題とサマリーのコピーのみで審査する。
その他の雑誌については、別刷を提出し、委員会で審査する。